

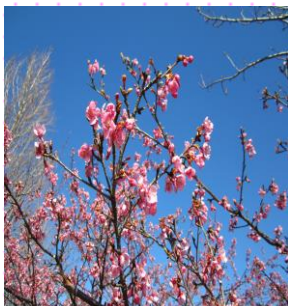
麓山の杜 みどり通信

発行元 21世紀記念公園 麓山の杜管理事務所
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山1-16-17
TEL 924-2194 FAX 924-2195



1月に沖縄から寒緋桜の開花の便りが届き、本州の暖地でも寒桜や河津桜などの早咲きの桜が咲き始めました。

郡山市内でもあと一か月足らずでソメイヨシノの開花がみられます。開花に一喜一憂する花木は、「桜」だけかもしれませんね。



平成26年度「みどり講習会」
日時：平成27年3月15日（日）
午前10:00～12:00

場所：とんがりふれあい館ホール

内容：「記念樹の育て方初歩講座」

- ・鉢植えで育てる方法
- ・樹木の植え替えについて
- ・一年間の主な管理

対象：記念樹申請者、どなたでも参加できます。

ガーデニングワポイント

【水やり】この春先は、雨が時々降るので露地に植えてある場合は必要がありません。しかし、これから芽を膨らませる植物は大量の水を必要とします。乾燥が続く場合は水をあげるようにします。また鉢植えの場合は、すぐに乾燥してしまう為に灌水が必要です。この時期の乾燥は、花を咲かせようとしている蕾をダメにしてしまいます。

【肥料】樹木の場合は、多くの種類でこの時期までに緩効性有機質肥料（寒肥）をあげます。樹冠下を掘り、そこに醗酵済み油粕と腐葉土などを入れてあげます。掘ることが大変な場合は、骨粉入りの油粕を撒くだけでも効果があり土壌も良くなっていきます。この時期の施肥が、その後の成長を左右します。

【病害虫防除】カエデ類は、春先にアブラムシがつきやすく、芽が開く前から付いたりします。新葉が開く前に退治しましょう。サルスベリは、前年からカイガラムシが付いているため、すす病を併発し黒くなっているのを見かけます。また、カイガラムシの一種のツノロウムシがびっしりと付いている樹木を見かけます。ブラシでこすり取ってやるとある程度は防除できます。その後に関めとして薬剤散布を行います

芽や蕾が一雨ごとに膨らんでいきます

病葉を含む落ち葉は、次の病気の発生源となりますので綺麗に掃き集めて処分します。マツのこも巻も早めに外しておきます。病害虫は予防が一番ですから早めの対応を考えておきます。

【剪定】常緑広葉樹（ツバキやサザンカなど）は、まだ早すぎますね。4月まで待ったほうがベストです。針葉樹は、混み過ぎた枝を剪定します。特にマツ類は、下から枝を眺めた時の樹形にその良さがあります。この時期は、強い剪定も可能ですので形作りに適しています。切り口からヤニがすぐ出てくるものは健康な証拠ですよ。チャボヒバもこの時期に刈り込むと綺麗な新芽が吹きだします。落葉樹は、早めに剪定を終わらせませす。芽が動き始めていますので終盤となります。サルスベリやザクロなどの芽吹きが遅い種類はこれからでも大丈夫です。ウメは品種によってこの時期に剪定をすると芽吹きが悪い物があります。カエデ類はこの時期には行いません。どのような時も切り口には癒合剤を塗ります。

【植え替え】この時期は多くの物が可能で失敗が少ないですよ。ただカエデ類やボタンは遅すぎます。植え替えの失敗を防ぐためには、なるべく根鉢を大きくとり、根と土が分離しないようにします。また、土壌改良をして、その後の管理も怠らないようにします。

♪ みどりのおしゃべり (^^)

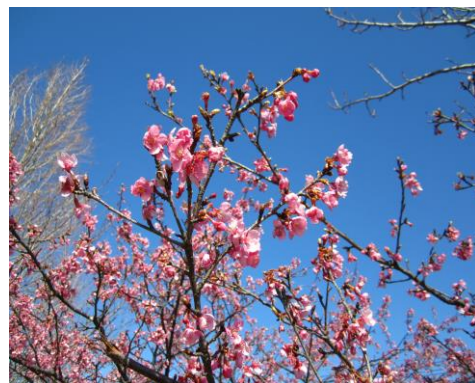
桜は、ソメイヨシノが一番身近な品種ですね。その他にもその地域に適した品種が数多く存在しています。一見すると桜とは縁遠いような仲間もあります（ウワミズザクラなど）。

日本の桜の祖先はヒマラヤ桜ともいわれています。

江戸時代まではヤマザクラの下でお花見を行うのが一般的でしたが、ソメイヨシノが全国的に多く植栽されてとって代わられたようです。早咲きの桜でも郡山ではソメイヨシノと変わらない時期に咲きます。積算温度の関係でしょうか。

④ 毎日の平均温度を足していった値のこと

(例) 農産物の収穫までの積算温度は概ね決まっています。トマトは開花から900度になると収穫期を迎えます。平均気温20度とすると $900 \text{度} \div 20 \text{度} = 45 \text{日}$ となり、開花から45日後には美味しく色づき収穫できます。そのため、夏と冬では、収穫期がかわり、その期間の天候で大きく味を左右してきます。



街で見かけた植物

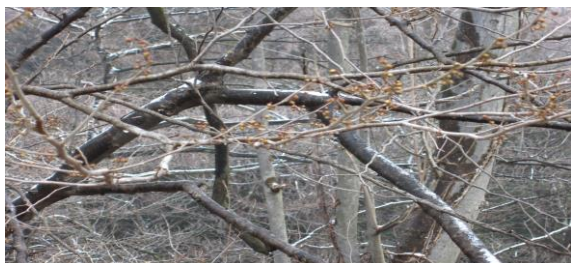
「マンサク」

紙細工のような黄色の花が野趣あふれる落葉樹です。



「パンジー」

秋に植えられたパンジーはこの季節から株を大きくして咲き続けます。



「アブラチャン」

クスノキ科クロモジ属の落葉樹です。黄色の花がもう少しで咲きます。

** みどりのつばき **

弥生三月を迎え気温も上がってきました。桜の開花予想も発表されこれからが楽しみです。周りの植物も冬のコートを脱ぎ捨て光をいっぱい浴びて動き始めています。寒さを受けて植物はスタートをきり成長していきます。